



写真は2月11日(土)、今回はB棟
チームによる地域清掃時のものです。

グループホームでは、昨年から月1回、居室のA棟、B棟2つに分かれて毎回交互に地域清掃を実施しています。土手側と道路側二手に分かれ1時間程ゴミ拾いをします。
地域の方々にお世話になっている奉仕の一環として行うもので、メンバーさん達も趣旨を理解され、すれ違う方々に元気に挨拶され、「ご苦労様です」という温かい言葉も頂戴しております。ここから更に交流が深まればいいなあと思っております。

グループホーム職員 三吉りん子

活動報告

グループホーム
きぼうの家塩屋崎

- 所在地/いわき市平豊間字台磯 14-1
- 連絡先/0246848407
- 定員 12名



古紙回収

利用者さんが寒い中、段ボール回収を頑張っています。



除草作業

利用者さんが草刈り機で草をきれいに刈り取っています。

活動報告

就労継続支援 B 型事業所
ふたばの里

- 所在地/檜葉町大字北田字鐘突室 3-40
- 連絡先/0240260133
- 定員 20名



お笑い芸人さん慰問

吉本興業所属のビスケットィー佐竹さんとイチキップリンさんがふたばの里へ慰問し持ちネタ披露しました。



豆腐製造

利用者さんが職員と一緒に豆腐を作っています。

第3回法人内研修

希望の杜福祉会

事例検討会

令和5年1月23日から2月9日にかけて第3回法人内研修を行いました。各施設のサービス管理責任者が事例を挙げ、参加した職員・理事の方と意見を交わしました。

自由参加での開催でしたので、他事業所での支援の仕方や課題について共有する事が出来ました。今後も継続して事例検討会を行いたいと思います。



事例検討会の様子（あとりえ北山）

事例検討から得た事

サービス管理責任者 松本江利子

事例検討会では、参加者からさまざまな意見や質問をいただき皆で討論いたしました。

事業所内で利用者の病名や薬などについて詳しく理解されていない部分があり勉強不足であることを痛感いたしました。

利用者が利用日に通所し、作業をしていく中で少しでも自信に繋がりにいきいきとした気持ちで作業に取り組めたら嬉しいです。利用者が何を訴えたいのか、忙しい時は後回しにしてしまいがちですが、きちんと本人と向き合って話し合う時間も必要ではないかと考えられました。

支援していく上で何が正解なのか、日々探りながら利用者と接し、その人に合った声かけをして気持ちに寄り添ったより良い支援ができるよう日頃から心がけていきたいと思いました。



今回、事例検討会を開きいろんな発言をいただいて、職員、スタッフが共有でき自分自身にも支援の振り返りになりました。出された意見を基に、再度事業所内で話し合い今後実践できるものは取り入れていきたいと思いました。



事例検討会（きぼうの里）

感想

今回、事例検討会（2事業所）に参加して来ました。各施設のサービス管理責任者から事例として出された書類の他に事細かい特性や行動等含めお話を頂きました。話を聞いて気づくことがたくさんありました。

利用者さんのために理解しよう自分が行動し安心して施設を利用して頂けるかを再度考えることが出来ました。また、事例検討会では参加された皆さんからの質問にサービス管理責任者の的確な回答を聞くことが出来、また参加された皆さんからの意見も勉強になり参加して良かったと思います。2事業所では利用される方の年齢や特性や症例等も違う為自分自身の収穫は大きく今後に活かしていきたいと思っております。

今回研修に参加させていただき支援の難しさ大変さを感じました。困っているのは誰なのか、障がい・老化機能について説明して頂きわかりやすかったです。研修で学んだ事を振り返り、事業所で話し合える環境は必要だと思いました。一人一人話を聞き、そのひとにあった支援計画を立て情報共有していくことが大切だと感じました。事例検討会研修に参加できたことに感謝です。

感想

のんびりハウス 長谷川 明子

きぼうの里 草野 友子